



# 夢のログハウスで癒しの空間と時間を



東京 町田市・渡部さんのお宅

普通、都市圏の住宅地だとあまり見ることができないログハウス。別荘地などではよくあるログハウスを都市圏の住宅地に建てた、それが今回紹介する渡部邸です。

「いろいろなメーカーを見てきた結果、広島にあるサエラホームさんに決めました。最初は他メーカーにもあたってみたくてすよ。その中で一番親身に対応してくれました。予算の関係や住みやすさなどからサエラホームさんの意見を聞き、この形のログハウスに決めました」

最初はインターネットでサエラホームに資料を請求した渡部さん。「ログハウスが欲しいのですけど」と電話で相談し、そこから一気に話しが進み、サエラホームに決めてから、3日後には土地を決め、渡部さんが憧れるログハウスの建築に移っていったという。

ログハウスに住みたかった理由があった渡部さん。「20年以上前に務めていた会社の上司が建てた家がログハウスでした。見学しに行くのと木の香りが優しく、羨ましいかぎりでした」

それ以来、「いつか自分の住む家はログハウスにしよう……」、そして憧れの、ブルーに塗られたログハウスが完成しました。

「憧れのログハウス」という強い気持ちとサエラホームの親身な対応があったからこそ、この素晴らしい口

# 施主の夢とメーカーとの出会いが 満足するログハウスを完成させる



## 渡部さんのこだわりポイント！

住みやすさを優先しつつログハウスを楽しむ暮らしを大切にしたい、そんな想いを  
実現する為に現場へは豆に足を運び、大工さんやサエラホームの方とのコミュニ  
ケーションを大切に、頭の中のイメージを具体化していきました。

建築中は我儘を色々聞いて頂いた事で自分のイメージが形になりました♪

その結果抱いたイメージのままに家具や照明も選ぶことが出来て、快適な居住空間  
を作る事が出来ました。

家作りは施工会社・職人さん達とのコミュニケーションが一番大切だと思います。



●リビング・ダイニングの広々とした1階。中央に立つ柱には、渡部さんの思い通りにラックを配置。飾りから美用品まで置けるスペースを確保。

●こだわりのシステムキッチン、スペースに合うものを設置。ログ材がそのままに見えるが透明プラスチック板で水ハネの防止をしてある。



●天井にはファンを装着。スポットライトと干し物用のハンガーを取り付けることで雨天時の洗濯物も大丈夫。

●トイレは1、2階両方に設置。



●1階にはシステムバスと全自動洗濯機、洗面台が備わる。一見したところ普通の住宅とかわらない感じがこの家に住むことへのこだわりと便利さを両立している。



グハウスに繋がっていききました。家が密集していない別荘地ですと問題はありませんが、この都市部では準防火地域の指定があったため、防火認定を持つているサエラホームのログハウスだと問題なく建築確認が取れました。

新しい住宅地では殆どの物件が在来住宅の外観を見せています。このログハウスはその中でも、人目を引き付けるブルーに塗られ、周りの住宅とはひと味違う仕上がりを見せている。

日本とは違う、まるで北欧の住宅をそのまま輸入したような、錯覚さえ思わせるのが素晴らしい。

外装側壁には施主・渡部さんのこだわった薪置きスペースも確保。裏庭には、これから育っていく草花を植えている。デッキも含めて楽しめる空間を備えている。

内装もログハウスならではの、そして個人のこだわりが満載。その中でもひと際目を引くのが、玄関と薪ストーブ。

最初に扉を開けると、ログの香りただよう広い玄関。渡部さん親子で塗られた壁には完成記念にと手形と完成年月日がモニュメントされている。住む人の心を和ませ、建築の過程を思い出せる工夫がしてある。このモニュメントが付けられた玄関からも渡部さんのログハウスへのこだわり、そして対応するサエラホーム

の設計が伝わってくる。

内装のもうひとつのポイント、薪ストーブ。赤々と薪が燃えるさまは、ゆっくりとした時間が流れ、住む人に安堵感をあたえてくれる。選択した薪ストーブはホンマ製の大型を使用。

「この薪ストーブ、薪が燃えて家の中が暖まっていく感じが好きです。铸铁製で火が消えた後も、遠赤外線放射熱が出て身体を暖めるのにちょうど手頃な大きさですね。そしてストーブの上で料理や飲み物も温めることができます」

他にも、外からも邸内でもわかる窓にはめ込まれたステンドグラスや照明設備。日差しを受けてキレイな窓装を彩っている……が、実際は、窓ガラスに渡部さんが選んだステンドグラスシールを貼っているだけ。でも見た目は非常にいい。

室内外にあるライト類は渡部さんがこだわって選ばれた照明が彩りを与える。ブルーに塗られた外壁に似合うライトや室内のウッドを照らしログハウスにマッチしたものをなどを選んでいくという。

「ログハウスにして本当によかったです。サエラホームさんがサポートしてくれたおかげで、木の温もりが伝わる本当に落ち着ける家です」

ログハウスは、これから都市圏の中で増えていくことが予想される人氣最先端の住宅なのだ。



●丘の上に建てられ、窓からは非常に眺めのいい景色を見ることができる。1、2階ともウッドデッキがキレイに映える。娘さんの意見からブルーに塗られた外塗装。ハウスメンテナンスで壁を塗る話に移ると、「次は赤がいいよね」と娘の奈菜さん。塗り換え時には、またインパクト大の外観になるかも!?

## 夢に見たログハウス その空間に楽しみながら住む!



●2階ロフトはかなり広い。窓の部分からベランダに出ることもできる。気になる床の広さは、初め直線的なL字廊下タイプに作られる予定だったものを、渡部さんが広さを優先させ、吹き抜けを斜めにすることを提案。1階から見ても広い空間をとられている。



●裏庭には、デッキ下に設けた庭園あり。そしてオシャレに選んだ欧風な清掃道具などが置かれている。



●1階デッキ部から続く隣家との境には、ストープ用の薪を置く。そして備えられた勝手口付近に施主様が購入し、取り付けられた照明がある。スポット以外の聡明は室内外、施主様自身が選び抜いて取り付けた。



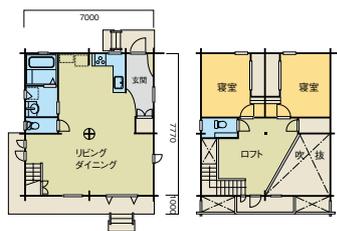
●2階は2部屋を用意。部屋番号は、思いつきで好きな数字を末尾に選んだ。ベッドを好みに配置して屋根の傾斜も感じさせない。



●2階センターの壁沿いにはクロゼットの上部にグルーニ工が作られている。上に物も置いて、扉を開ければ押し入れのように使える便利な収納スペースを持つ。



### キットハウスアイテム：フリープラン



延べ床面積：98.71㎡

#### 施工/(株)サエラホーム ワンポイント

弊社は、地域を問わず、ログキットの販売(フリープランも同単価)から、セルフビルドのお手伝い、また完全請負まで、あらゆる方法でお客様のログライフをサポートさせて頂いています。ログハウスメーカーです。ご紹介いただきました渡部様はフリープランで設計・施工させて頂きました。



●(左) 施主の渡部清子さんと(右) 娘の奈菜さん。

渡部邸

### ～こだわり空間レシピ～



◆下/ホンマ製の大型薪ストーブ。初めて使う渡部さんも使いやすくお手入れも簡単便利。薪ストーブはログハウスだから違和感なく、ストーブの前でくつろぎの時間を演出することができる。



◆上/長椅子も置かれる広い玄関は、室内と違い珪藻土で壁が塗られている。玄関扉自体も敷居が低い点に注目。奥に見える両開きの扉はシューズボックスになっている。左上/玄関の上に塗った珪藻土にログハウスを作っている時の記念手形!